

令和5年度三田市高校生議会 質 問 書

【質 問 者】 4番 三田西陵高校 1年 中田 琴絵 (なかつた ことえ)

【担 当 課】 子ども・未来部 子育て応援室 保育振興課

【答弁予定者】 市長

【質 問 事 項】 保育士を増やすためにできることについて

【質 問 内 容】

4番 高校生議員の三田西陵高校1年の中田 琴絵です。

私からは「保育士を増やすためにできることについて」質問します。私がこのテーマを選んだ理由は、家庭科の先生のお子さんが待機児童になっていた期間があったというお話を聞いたので、三田市に暮らす子ども達が公平になるような街になればいいなと考えているからです。

今の三田市の現状は、保育士の数が子どもに対して少なく、男性の保育士が少ないということです。

そのため課題として、保育士の仕事に興味を持ってもらう必要があります。また、1度保育士をやめてしまった人や保育士の夢を諦めてしまった人にまた興味をもらえるような活動を行うことが必要だと考えます。

課題を解決するにあたって私から提案することは、2つあります。

1つ目が、「中学校・高校生を中心に実際に現地で働く先生方のお話を聞いてもらう機会を学校の授業に取り入れたり、保育士や子どもが好きな人を集めて子供のためにできることを話し合うイベントを行う」ということです。子どもについての話を聞くことで、男女関係なく三田市で行っている、子どもに関わるイベントやボランティアに参加するきっかけになると思います。

2つ目が、「市内で中学生や高校生だけでなく大人の方にも興味を持ってもらえるような支援をする」ということです。保育士を目指していた人・保育士を目指している人・保育士を一度やめてしまった人が、また保育士を目指そう！と思ってもらえるように、学習環境を整えたり、また保育士の仕事ができるように保育園や幼稚園などと協力し、現在の保育の状況を理解してもらえるようなイベントを行うと良いと思います。この提案が実現することで、保育士が増えたり保育士を目指す人・子どもと関わる仕事につきたいと思う人が増えると思います。

これらのことから、「保育士を目指す人たちの支援について」市の考えをお聞かせください

【答 弁 内 容】

中田議員ご質問の「保育士を増やすためにできることについて」お答えさせていただきます

まず、中田議員がこの質問をしようと思ったきっかけとなった待機児童、つまり保育園に入れないうちの子どもの状況を説明させていただきます。

保育園に入れていない入所待ちのお子さんは約100名おられますが、その多くは希望する保育園が空くまで待っているお子さんです。一方で、希望園を増やしても入園できない子どもの人数、これを国の基準で「待機児童」と言いますが、一番新しい計算では2名となっており、三田市の待機児童はほぼ解消している状況です。

一方で、全国的に令和6年問題とあって、今度は少子化により保育施設の児童が減っていき、経営が成り立たなくなり困っている施設が出てきています。

三田市では現在この現象は始まっていませんが、今後も待機児童がいない状況が続けていくには、やはり保育士になる人を増やすことや今保育士として働いている人に長く働いてもらうことがとても大切になります。

中田議員からは同じ問題意識を持って、2つの提案をいただき、ありがとうございます。

1つめが、授業やイベントを通じて、中高生に現役保育士の話を聞く機会を持ってはどうか、という提案だと思います。

このことについて、一例を紹介しますと、今年、三田保育所において、中学生のトライやるウィークや高校の職業体験等を通じて、生徒さんたちに保育の仕事を体験してもらいました。とても楽しそうに保育の仕事をしてもらったので、将来はぜひ三田市で保育士として働いてほしいと思っています。

今後は、このようや取り組みを引き続き行うとともに、さらに楽しい企画ができないか、保育園や幼稚園の先生たちと話し合ってみたいと思います。

2つめの、保育士を辞めてしまった人など大人への支援です。

三田市で保育士を確保するためには、学生だけではなく、保育士資格はあるけれども今は保育の仕事をしていない人に保育士として復帰してもらうことがとても大切だと思っています。中田議員がおっしゃる通りです。これを潜在保育士というのですが、昨年度から新たな支援として、保育士として復帰しようとする人たちに準備金を支給する取り組みを始めましたので、今後も引き続き実施したいと思っています。

さらに、三田市では現在、市内にある園が協力して合同就職フェアというイベントも実施しています。これは、三田市の保育園等で働きたいと思っている学生さんや復帰しようとしている人が園の様子を直接聞いたりすることができるイベントなので、今回いただいた2つの提案内容をこのフェアの中で取り入れることを考えてみます。

中田議員をはじめ、多くの高校生が将来の仕事として「保育士になりたい」と思ってもらい、三田の高校卒業生が三田の保育園で活躍いただくことを期待しています。

貴重なご提案ありがとうございました。